

高槻城公園芸術文化劇場
開館記念

人形劇団 クラルテ

第 123 回公演こどもの劇場

手話通訳
付き

11ぴきのねこと へんなねこ

原作/馬場のぼる (こぐま社刊)



©馬場のぼる/こぐま社刊

2023 7月17日 月・祝 開演 PM1:30
(開場 30 分前)

入場料 (税込) 全席指定 前売 2,900 円/当日 3,000 円
高槻文化友の会 前売 2,700 円/当日 2,900 円

※3 歳以上有料。クラルテとものかい割引・高槻文化友の会割引あります。
※前売券完売の場合、当日券はございません。

共催：(公財) 高槻市文化スポーツ振興事業団

高槻城公園芸術文化劇場 (北館 中ホール)

(阪急「高槻市」駅より徒歩 8 分/JR「高槻」駅より徒歩 13 分)

チケットお取り扱い— ホームページからご予約いただけます /— 6月2日(金) チケット発売

- 人形劇団クラルテ 06-6685-5601 AM10:00 ~ PM5:30 (日・祝休み)・HP
- 高槻城公園芸術文化劇場 072-671-9999 AM10:00 ~ PM5:00 (月休み)・HP

手話による 鑑賞サポートあり ご希望の方は【お名前】【電話番号】【人数】をご記入の上、劇団 HP または FAX でお申込みいただけます。 FAX : 06-6686-3461

お問合せ

人形劇団クラルテ ☎06-6685-5601
(AM10:00~PM5:30 日・祝休み)

<http://www.clarte-net.co.jp>





人形劇団 クラルテ

第123回公演 こどもの劇場

11ぴきのねこと へんなねこ

原作：馬場のぼる
(こぐま社刊)



ものがたり

11ぴきのねこが魚釣りをしているところに、黒い長靴をはいてポロポロの傘をさした水玉模様のへんなねこが通りかかりました。ねこたちは気になって気になって仕方ありません。後をつけてみると、どうやら家が壊れて困っているようです。11ぴきは「おもしろそう！」と一緒に修理してあげることにしました。

ところが、家だと思っていたものは実は宇宙船で、へんなねこは星の世界から来た「宇宙ねこ」だといいます。宇宙船が直ると、へんなねこは水玉模様をピカピカ光らせて喜びました。「あしたのよる、そらにこぐま座かがやいたら、さよならね。」それを聞いて11ぴきのねこは寂しくなりますが、宇宙旅行を試みたいと、こっそり宇宙船に乗り込みます。

2023

7月17日 月・祝

開演 PM1:30
(開場 30分前)

上演時間：1時間25分 (15分休憩含)

高槻城公園芸術文化劇場 (北館 中ホール)



○阪急「高槻市」駅より徒歩8分
○JR「高槻」駅より徒歩13分

〒569-0077
高槻市野見町6-8

演出にあたって

11ぴきのねこたちが、わがままでやんちゃなのに暖かく可愛らしいのは、生き生きとして、それぞれが自己肯定できているからなのでしょう。宇宙からやってきた、へんなねこだって負けていません。とぼけているようで、抜け目がなくて、11ぴきよりたくましくぐらいです。そして、うれしい時は光るのです。素敵な宇宙を想像しながら、観ている子どもたちもうれしくなって光りだすような人形劇をお届けします。ぜひお楽しみ下さい！

脚色・演出／東口次登

公演スケジュール

2023年7月15日(土) 富田林すばるホール
その他の上演は劇団HPをご覧ください。

新型コロナウイルス感染予防のために —お客様へのご協力をお願い—

- ◎以下のお客様につきましてはご入場をお控えくださいます様、お願い致します。
- ・公演日当日に体調がすぐれない場合。
- ・37.5度以上の発熱や咳など、風邪の症状がある場合。
- ◎会場内ではマスクの着用は推奨しますが、個人の判断に委ねております。
- その他の対策につきましては劇団HPをご覧ください。

脚色・演出=東口次登/人形美術=永島梨枝子/舞台美術=西島加寿子/音楽=一瀬季生
歌=MJ歌い隊☆子どもあさざり/歌唱指導=永野朱美/照明=永山康英/舞台監督=堀川唱太
制作=松澤美保/写真=田嶋哲/舞台手話通訳=久沢香葉・三田宏美/手話監修=徳江サダシ
出演=三木孝信・高平和子・菅賢吉・西島加寿子・鶴巻靖子・松原康弘・福永朋子・藤田光平・堀川唱太
・白面亜衣・徳永真希・松村瑞姫